

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス稲毛海岸		
○保護者評価実施期間	R6年12月12日		～ R7年1月12日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	R6年12月12日		～ R7年1月12日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R7年1月23日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	去年に比べてイベントを行う機会が増えた。	アプリたよりや事業所に予定を貼っていた事により、児童から行きたいといってくれたり満足度の向上につながった。	アプリ便りの活用、また事業所内での研修内容などの周知も行えるとより安心いただける施設になると思う。
2	療育の充実(毎日のレクリエーション活動、フェーズの活用)	療育チームとイベントチームに分けて定期的なmtgを実施。その後mtg内容を管理者の確認を通して全体へ周知→実施ができています。	事業所内だけではなく保護者や地域等の交流を増やしていくことや、研修内容の周知などもしていきたい。
3	自立支援としておもちゃの片付け→消毒までも自分たち(児童)で行っている。	おもちゃの片付け後に消毒までも自分たちで行っている。	自分たちで行う活動を増やしていく。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所内で実施している研修等を周知しきれていない事。	行事等を優先してしまい、家族との交流の場については実施しきれていなかった。	交流自体を求めている家族もいるため、選択肢として自由参加で無理なく交流を深めていきたい。
2	事業所間での交流や会社内の就労との機会が少ない。	各事業所内で活動が閉じてしまっている	会社内で意識をもって就労やグループホームなどと交流をしていきたい。 例えば事業所ツアーなどを行い、就労やグループホームの見学等を楽しんで周知できると良いと思う。
3	施設外研修の参加があまりできていない。	人員配置上で動くことができない事があげられる。	予定を組み施設外研修を受けられるようにしていく。